



高き理想

1 年次進路講話

7月10日（水）ホームルーム活動で1年次対象の進路講話をオンラインで行いました。講師は前鷗友学園女子中学校高等学校校長吉野明先生で、現在は東京女子学園中学校高等学校校長、芝国際中学校・高等学校校長をなさっています。「高校1年生のいま知っておきたいこと やっておくべきこと」という演題でわかりやすくお話いただきました。特に今社会で求められている人物像を示し、新学習指導要領で提示されている、「『学力』から『資質・能力』へ」シフト



チェンジしていることや、自己肯定感を高めることの重要性、「親から自立する準備をしよう」など、社会に出る前の思春期の今やるべきことについて幅広く説明して下さいました。また、生徒が各自「Who am I?」を記載することで、今後も自ら考え行動できるよう、生徒のやる気を喚起して下さいました。

吉野先生には7月27日（土）の1年次の保護者の皆さまを対象とした進路研修会でもご講演いただきます。保護者の皆さまにおかれましてはご多忙の中とは存じますが、ぜひご参加いただき、ご家庭でも話題にしてください。

夏、進路の夏

【1年次】

1 学期のふり返し、総復習のチャンス！

1 学期の学習で理解できていないところはありませんか？教科を絞って集中的に学び直しを試みるのも良いでしょう。大学のオープンキャンパス（OC）にも積極的に参加しましょう。志望大学が定まるとやるべきことが見えてくるはずです。

【2年次】

一番成長できる時期

どんな自分になりたいかをじっくり考える良い機会です。志望大学が絞れてきたら、OCで自分の意志を再確認するのも良いでしょう。各教科の弱点分野の徹底克服に向け行動を起こしましょう。この夏の行動次第で休み明けの成果も大きく変わってくるはずです。

【3年次】

やり残したことの補強と1日10時間学習の実行

1 学期、部活動や学校行事に忙しく、集中して学習に取り組めなかった人はいませんか？夏期講習や強化学習会に参加すれば、とにかく学習時間を確保することができ、生活のリズムも安定するはずです。これまでも授業と講習で7時間＋家庭学習をしてきたことを考えれば、10時間も不可能な時間ではありません。自分のペースで学習できる期間は、実質2週間ほどではありますが、夏期休業を有効に活用し、実り多い夏にして下さい。「夏は受験の天王山」とは使い古された言葉ではありますが、やはりそれだけ過去の受験生が実感してきた言葉です。西高最後の夏。大切に過ごして下さい。

内容についての質問やご意見は
進路指導課 竹田 までお知らせください。